



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 エルナー株式会社

コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営企画部長 (氏名) 安藤 正直

TEL 045-470-7252

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	13,339	△12.0	△272	—	△701	—	△731	—
24年12月期第2四半期	15,163	4.5	493	4.0	128	△14.3	218	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 △668百万円 (—%) 24年12月期第2四半期 182百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	△17.59	—
24年12月期第2四半期	5.24	3.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	25,239	3,601	14.2
24年12月期	24,543	4,294	17.4

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 3,589百万円 24年12月期 4,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。

当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

なお、平成25年12月期の期末配当につきましては、先行きの業績見通し等を踏まえて判断することとしているため、未定であります。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,600	△7.6	800	△14.9	240	△40.7	170	△67.9	4.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	41,611,458 株	24年12月期	41,611,458 株
25年12月期2Q	20,963 株	24年12月期	20,215 株
25年12月期2Q	41,590,722 株	24年12月期2Q	41,591,937 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	2.00	2.00
25年12月期	—	—			

平成25年12月期の配当につきましては未定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年6月30日)のわが国経済は、経済対策や金融政策効果の期待感や円安基調の継続などにより景気回復の機運は高まっているものの、実体経済の回復には至っておらず、欧州経済の低迷や中国経済の成長鈍化など、引き続き厳しい状況で推移いたしました

このような状況の中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高133億3千9百万円(前年同四半期比12.0%減)、連結営業損失2億7千2百万円(前年同四半期は連結営業利益4億9千3百万円)、連結経常損失7億1百万円(前年同四半期は連結経常利益1億2千8百万円)、連結四半期純損失7億3千1百万円(前年同四半期は連結四半期純利益2億1千8百万円)となりました。

(セグメントの業績)

コンデンサ事業におきましては、車載関連での米国での好調が維持していることに加え、グローバルな受注活動の成果により欧州車載関連への売上が拡大していることから、連結売上高は50億6千8百万円(前年同四半期比11.0%増)となりましたが、コスト低減や生産性向上に努めたものの海外工場の賃金上昇などにより、連結営業利益2億9千6百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。

プリント回路事業におきましては、車載関連において昨年は国内のエコカー補助金などにより部品需要が高い水準でありましたが、その後の終了と中国での日本車販売低迷による部品需要の減少からの回復が遅いことや製品価格競争の激化などにより、連結売上高82億7千万円(前年同四半期比22.0%減)、連結営業損失5億6千9百万円(前年同四半期は連結営業利益1億8千5百万円)となりましたが、固定費削減やコスト低減などの諸施策を実施し第2四半期の収益は回復傾向となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ流動資産が1億5千8百万円増加し、固定資産が5億3千8百万円増加した結果、252億3千9百万円となりました。

この主な要因は受取手形及び売掛金の増加6億6千4百万円、たな卸資産の減少5億3千3百万円、有形固定資産の増加5億5百万円によるものであります。

[負債及び純資産]

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ流動負債が1億7千2百万円増加し、固定負債が12億1千7百万円増加した結果、216億3千8百万円となりました。

この主な要因は借入金の増加12億7千万円、社債の減少5億3千4百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末に比べ6億9千3百万円減少し、36億1百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の17.4%から14.2%となりました。

[キャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、2千3百万円増加し、21億3千6百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、5億1千7百万円(前年同四半期は11億7百万円の収入)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純損失が7億7百万円でしたが、減価償却費が8億3千1百万円あり、たな卸資産が8億6千8百万円減少したことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、8億5千1百万円(前年同四半期は6億2千4百万円の支出)となりました。この主な要因は、固定資産の取得による支出8億3千9百万円であります。

財務活動の結果得られた資金は、3億8千5百万円(前年同四半期は8億6千万円の収入)となりました。この主な要因は、長期借入れによる収入38億3千万円、長期借入金の返済による支出26億7百万円および社債の償還による支出5億3千4百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の通期業績予想につきましては、現時点において平成25年5月14日の公表数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報
(連結納税制度の適用)
第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,563	2,586
受取手形及び売掛金	5,525	6,190
商品及び製品	2,727	2,149
仕掛品	1,312	1,313
原材料及び貯蔵品	1,636	1,680
その他	455	445
貸倒引当金	△60	△47
流動資産合計	14,160	14,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,486	3,480
機械装置及び運搬具(純額)	3,582	3,586
土地	2,330	2,340
建設仮勘定	38	417
その他(純額)	423	540
有形固定資産合計	9,861	10,366
無形固定資産		
のれん	32	24
その他	135	140
無形固定資産合計	167	164
投資その他の資産		
投資有価証券	152	173
その他	202	217
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	354	390
固定資産合計	10,382	10,921
資産合計	24,543	25,239

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,479	4,439
短期借入金	4,023	4,059
1年内返済予定の長期借入金	3,510	3,204
1年内償還予定の社債	919	777
未払法人税等	56	76
その他	1,102	1,705
流動負債合計	14,091	14,263
固定負債		
社債	832	440
長期借入金	3,183	4,723
再評価に係る繰延税金負債	213	213
退職給付引当金	1,664	1,664
その他	263	333
固定負債合計	6,157	7,374
負債合計	20,249	21,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,508	3,508
資本剰余金	496	496
利益剰余金	569	△191
自己株式	△4	△4
株主資本合計	4,570	3,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	6
土地再評価差額金	395	395
為替換算調整勘定	△680	△621
その他の包括利益累計額合計	△294	△219
新株予約権	6	11
少数株主持分	12	—
純資産合計	4,294	3,601
負債純資産合計	24,543	25,239

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	15,163	13,339
売上原価	13,184	12,199
売上総利益	1,979	1,139
販売費及び一般管理費	1,485	1,412
営業利益又は営業損失(△)	493	△272
営業外収益		
受取利息	1	2
受取賃貸料	4	7
助成金収入	2	9
その他	15	15
営業外収益合計	23	35
営業外費用		
支払利息	223	252
為替差損	18	114
その他	145	97
営業外費用合計	388	464
経常利益又は経常損失(△)	128	△701
特別利益		
固定資産処分益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産処分損	0	5
投資有価証券評価損	2	0
特別損失合計	2	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	128	△707
法人税、住民税及び事業税	94	32
法人税等調整額	△112	5
法人税等合計	△18	38
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	147	△745
少数株主損失(△)	△70	△13
四半期純利益又は四半期純損失(△)	218	△731

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	147	△745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	16
為替換算調整勘定	28	60
その他の包括利益合計	34	76
四半期包括利益	182	△668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248	△656
少数株主に係る四半期包括利益	△66	△12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	128	△707
減価償却費	898	831
のれん償却額	7	7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	△13
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14	△1
受取利息及び受取配当金	△3	△4
支払利息	223	252
為替差損益(△は益)	61	203
固定資産除売却損益(△は益)	△2	4
投資有価証券評価損益(△は益)	2	0
売上債権の増減額(△は増加)	△198	△283
たな卸資産の増減額(△は増加)	163	868
仕入債務の増減額(△は減少)	△18	△465
その他	117	96
小計	1,369	788
利息及び配当金の受取額	3	4
利息の支払額	△226	△248
法人税等の支払額	△39	△26
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,107	517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
固定資産の取得による支出	△622	△839
固定資産の売却による収入	3	1
その他	△3	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△624	△851
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,475	△254
長期借入れによる収入	4,477	3,830
長期借入金の返済による支出	△2,725	△2,607
社債の発行による収入	1,829	—
社債の償還による支出	△232	△534
配当金の支払額	—	△30
その他	△11	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	860	385
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,360	23
現金及び現金同等物の期首残高	1,419	2,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,779	2,136

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I. 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	4,564	10,598	15,163	—	15,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,564	10,598	15,163	—	15,163
セグメント利益	307	185	493	—	493

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	5,068	8,270	13,339	—	13,339
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,068	8,270	13,339	—	13,339
セグメント利益又は損失(△)	296	△569	△272	—	△272

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。